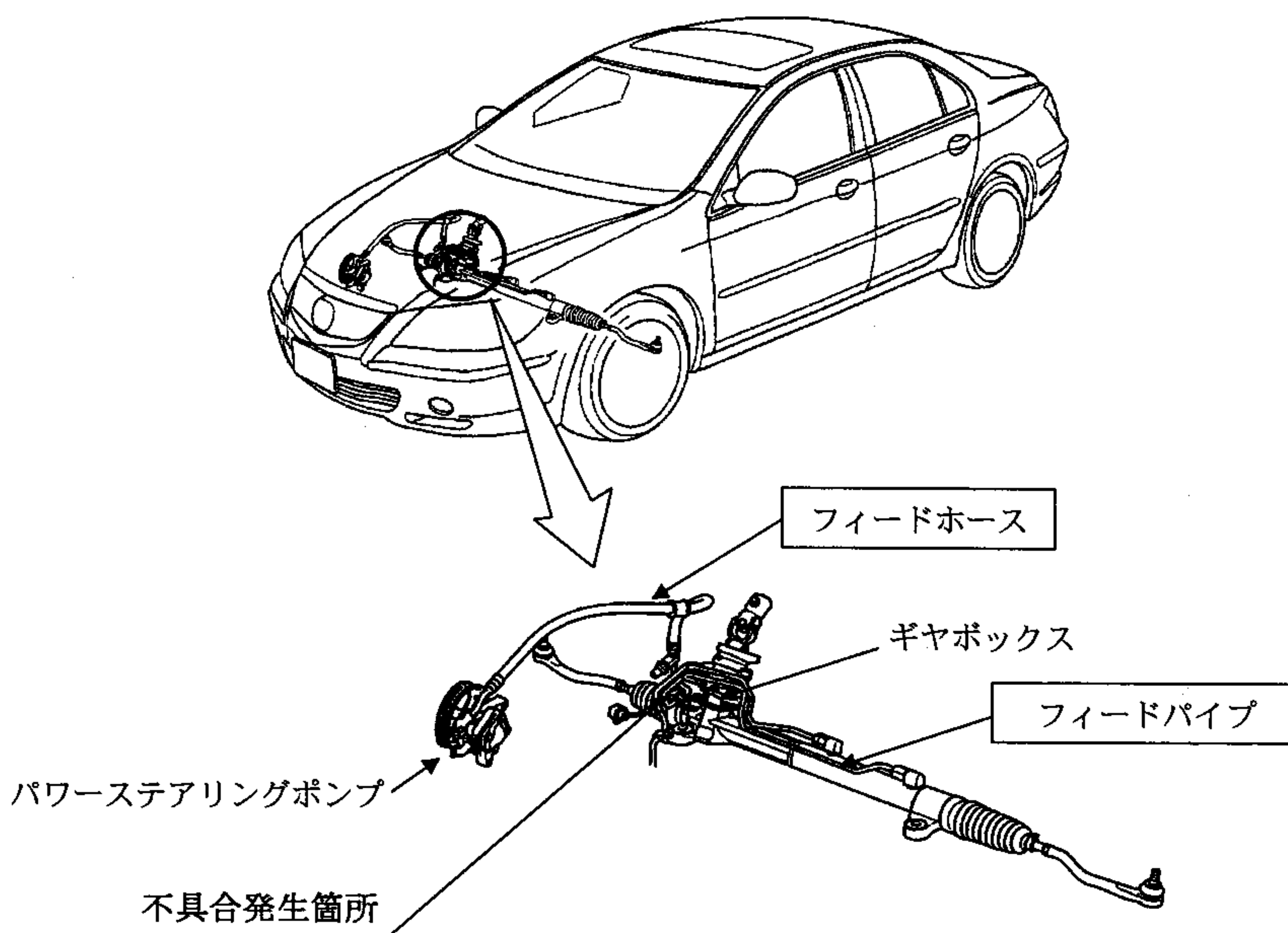


改善箇所説明図



油圧式パワーステアリングの配管（フィードホース）の長さが不適切なため、ハンドルを最大に切った状態から素早く戻すと油路を切り替えるバルブで油圧が急激に変動し、パイプ類が共振して異音が発生するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、共振した際の振動でギヤボックスのフィードパイプに亀裂が生じ、パワーステアリングオイルが漏れてハンドルの操作力が増大するおそれがある。

改善の内容

全車両、フィードホースを対策品と交換すると共に、ギヤボックスのフィードパイプを新品と交換する。

改善前	改善後
フィードホース	フィードホース

注： は交換部品を示す。

識別：右リヤドア ロアヒンジ下側ボルト頭部に黄色ペイントを塗布する。